

2006年1月16日

東京外国為替市場委員会 第89回会合 議事録

開催日時 2005年11月24日 13:00～15:00
場 所 日本銀行本店 新館9階中会議室
議 長 内田 信幸
副 議 長 清田 宗明
副 議 長 梨本 忠彦
書 記 井上 哲也
出席委員 16名(別紙)

委員選任及び退任等の件

内田議長より、高橋委員が今回の委員会をもって委員を辞任したいとの意志を表明している旨報告がありました。最近の委員の辞任に伴い公募を行ったところ、下記の方々から立候補があり、各候補について提出書類に基づく審査、立候補者の所信表明を経て、委員による投票により2名とも全会一致で新委員に選任されました。

熱田 龍一 (バンク・オブ・アメリカ)
中崎 孝一 (ロイター・ジャパン)

小委員会活動報告

1. 運営小委員会

伊藤小委員長より、委員の選任および退任等に伴い、熱田委員と中崎委員の各小委員会への参加が報告されました。

- ・ 熱田委員については、Code of Conduct 小委員会に参加。
- ・ 中崎委員については、教育小委員会、NDF 小委員会に参加。

東京市場での外為取引サーベイの実施について、以下のように報告がありました。

- 1) 11月9日に、来年4月のサーベイ実施を公表し、当委員会ウェブサイトへの掲載とマスコミへの発表を行った。
- 2) サーベイの具体的な記入要領についての説明会を11月21日に日本銀行において実施した。説明会では、トレーディングデスク・ベースの考え方とリーブオーダーの取

り扱いに関する質問が多く出されたが、当方からの説明に対して理解が得られたものと考えている。

2月2日に実施する年次総会について、1月分の「本委員会」も同日にあわせて開催する旨提案され、承認されました。

2. 教育小委員会

河野小委員長より、次回フォレックスセミナーの運営について以下のように提案があり、承認されました。

日時：2006年2月20日（月）

場所：東京三菱銀行本店 会議室

内容：「為替と金利について」

3. 市場調査小委員会

清田小委員長より、「市場レベルのBCP（Business Continuity Plan）」について、11月15日に開催された小委員会において、全銀協のBCPウェブサイトを使用した場合の外為市場BCPウェブサイトの構築費用と費用分担のあり方、外為市場用BCPウェブサイトの仕様、外為市場用BCPウェブサイトの利用を各金融機関に呼びかける方法について議論されたことが報告されました。その結果、以下のような提案があり、承認されました。

- 1) 外為市場用BCPウェブサイトの利用を呼びかけるため、東京外為市場委員会と日本銀行共催の「BCPセミナー」を1月に開催する。
- 2) 外為市場用BCPウェブサイトの運営費用の中身と仕様変更に伴う追加費用について、全銀協及びBCPウェブサイトを開発する日本テレコムに対して、ヒアリングを行う。

その他

井上書記より、12月12日に海外市場委との間で、各国市場委の活動状況に関する電話会議を行う旨報告がありました。

以上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿(11月24日現在)

<委員>

議長	内田 信幸	(東京三菱銀行)
副議長・市場調査小委員長	清田 宗明	(みずほコーポレート銀行)
副議長	梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	井上 哲也	(日本銀行)
運営小委員長	伊藤 浩一	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	大木 一寛	(EBSディリングリソースジャパン)
教育小委員長	河野 文彦	(野村証券)
法律問題小委員	小林 正史	(住友信託銀行)
Code of Conduct 小委員長	加藤 範之	(ステート・ストリート銀行)
決済小委員長	神山 敏之	(みずほ銀行)
NDF 小委員長(代行)	水越 将之	(JPモルガン・チェース銀行)
Eコマース小委員長	小池 正道	(三井住友銀行)
	花生 浩介	(ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド)
	竹川 雅祥	(メリルリンチ日本証券)
	永田 和順	(UFJ銀行)
	熱田 龍一	(バンク・オブ・アメリカ)
	高橋 和幸*	(ロイター・ジャパン)
	中崎 孝一	(ロイター・ジャパン)
	石川 昌信	(トキョウマックス上田ハロー)

<オブザーバー>

	野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	兼平 修一	(みずほコーポレート銀行)
	田中 久充	(東京三菱銀行)
	花尻 卓	(財務省)
	天達 泰章	(日本銀行)

(注) 敬称略(順不同) は今回出席。*は今月退任・辞任する方。